

遮断資材を用いた中苗育苗法

(農試環境部・県北分場)

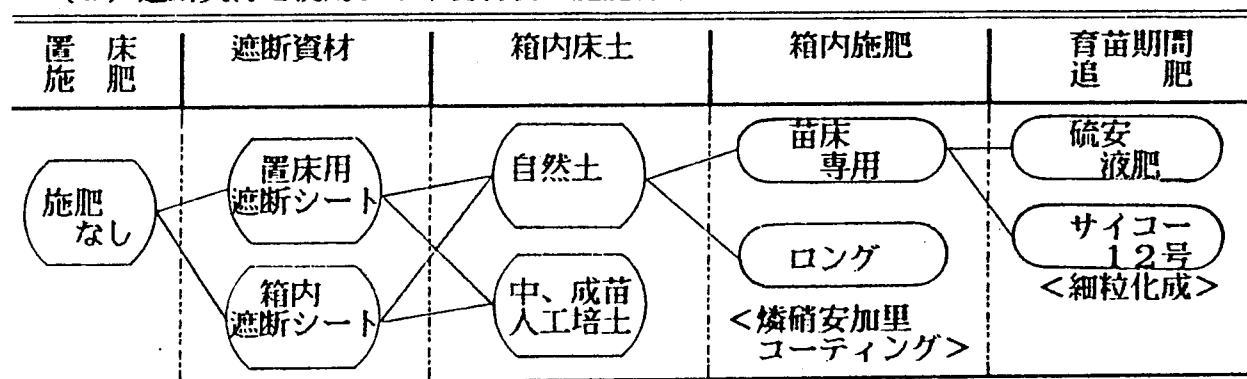
1. 背景とねらい

近年、野菜ハウス等を利用して、中、成苗用の有孔箱を使用する育苗において、置床に根が侵入しないようにする育苗箱置床用遮断シートや箱内遮断シートが各種開発されている。

そこで、これら遮断資材を使用して、従来の置床施肥に依存しない施肥法や中、成苗用人工培土の肥効について検討した結果、育苗の省力化技術として実用化できるので指導上の参考に供する。

2. 技術内容

(1) 遮断資材を使用する中苗育苗の施肥体系は以下のとおりとする。



(2) 育苗箱置床用遮断シート、箱内遮断シートを用いる方法

ア. 置床のpH矯正、置床施肥は不用である。

イ. 箱内床土に自然土を使用する場合は次のとおりとする。

①箱内床土施肥量は、中苗の施肥基準量とし、追肥を組み合わせる。

②苗の追肥は、細粒化成<サイコー12号>箱当たり窒素成分で1gを2~3回追肥する。

③憐硝安加里コーティング肥料の箱内1回施肥は、従来の箱内施肥量にコーティング肥料施肥基準量<昭60.参考事項>を上乗せして床土に混合する。育苗期の追肥は行わない。

ウ. 中、成苗育苗用人工培土は、追肥が省略できる。

3. 指導上の留意事項

(1) 遮断資材を使用する場合は、自然土、人工培土ともに床土量、覆土量、灌水量は中、成苗管理の基準量を厳守する。

(2) 箱内床土の自然土は、pH 5.0~5.5 に矯正する。

(3) 置床遮断シート使用の灌水は、置床シートと箱の間に滞水しないようにする。特に無加温出芽の場合、過湿に成らないよう注意する。

(4) 中、成苗育苗における細粒化成の追肥は、手散布より散粒機で手軽に均一散布できる。

(5) 憐硝安コーティング肥料<ロング>は、床土が過乾になると箱の周辺部に障害がでやすいため灌水に十分注意する。

(6) 人工培土を用いた場合、苗の第一葉が展開するまでは、床土表面が乾きやすいため灌水に注意する。

(7) 箱内遮断シート<根切りマット>は、資材単価が割高になるので有孔ポリ等、安価な置床遮断資材を利用する。

4. 試験成績の概要

(1) 遮断資材の種類と施肥法

<昭和63, 県北分場>

ア. 供試品種: たかねみのり

イ. 育苗法: ハウス育苗, 播種4月18日, 乾糞120g/箱(散播)

ウ. 試験区の構成

NO	遮断資材の種類		置床 施肥	箱内施肥(g/箱)	播種後35日<5/23>					
	置床	箱内			速効性 緩効性	草丈 cm	葉数 葉	第1葉 鞘長cm	第2葉 身長cm	第3葉 身長cm
1	無	無	有	速+追	12.0	3.4	2.6	5.1	7.0	2.07
2	ビニール	無	無	速+追 ロング	12.9	3.1	3.1	6.2	7.8	2.12
3					12.9	3.3	2.9	5.8	7.3	2.02
4	無	クラバビ	無	速+追 ロング	13.1	3.6	2.5	4.8	6.5	1.81
5					12.3	3.7	2.5	4.6	5.8	1.84
6	有孔材	無	無	速+追 ロング	14.2	3.7	2.3	4.6	7.4	2.13
7					14.8	3.8	2.2	4.4	7.6	2.15
8	ラブシート	無	無	速+追 ロング	13.4	3.6	2.4	4.9	6.9	2.00
9					13.6	3.5	2.4	4.9	7.4	2.01

床土: 自然土 緩効性: 燐硝安コーティング 14-12-14 70日タイプ
置床施肥: 17-20-17(g/m) 速効性: 2-3-2 追肥: 硫安(N1.5+N1.5)

2) 遮断資材の価格

<昭63年12月現在>

	品名	規格	価格	単価
置床 資材	有孔ポリ	0.03m/m, 180×100m	2500円	25円/m
	ビニール	0.05m/m, 180×100m	3290円	33円/m
	ラブシート<白>	# 20307 180×50m	6000円	120円/m
	"<黒>	20307BKD 180×50m	6800円	136円/m
箱内 資材	クラバビ	1枚/箱<100枚>	2200円	22円/枚
	発泡	"<500枚>	11000円	22円/枚
	ラブシート	# 20307 "<1000枚>	33000円	33円/枚
	P.Pシート	オレンジ "<100枚>	3500円	35円/枚